

カケハシ

【特集】 P2~3

「日本一小さな先生
赤ちゃん先生プロジェクト」

【いきいきライフに乾杯!】 P4

【女性の活躍推進に取り組む
事業所紹介】



柔道指導



子どもたちへの英会話教室

~ハワイ出身の アクティブウーマン~

ないとう

内藤 クリスティーさん (39歳)

「柔道」が縁で2003年9月にハワイのオアフ島から足利に移住されて、早14年。すっかり異国での生活に馴染んだ様子でした。「女の子なので護身用に」と両親の勧めで始めた柔道。空手も経験しましたが、姉と一緒に9歳から始めた柔道が楽しくて、学生になってもアメリカのコロラドスプリングスオリンピックトレーニングセンターで日夜、稽古に明け暮れていました。

そこで知り合った友人の誘いで、カリフォルニアへも稽古の場を求めて訪れた際に、柔道の指導をしながら語学留学中だった智弘さんに出会い、結婚を決心!!

足利に来た当初は、日本語が全く出来ず、英語が喋れる智弘さんだけが頼りでしたが、持ち前の明るさと根性

で乗り切り、今では、日本語をマスターして、保育園の園児に英語の楽しさを教える一方、学童保育の小学生のお世話、夫の実家が運営する柔道場のお手伝い。忙しいけれど、たくさんの友人に囲まれて、充実した毎日をご過ごされています。

クリスティーさんは、柔道三段。夫の智弘さんは、五段。義理の父である純さんは、なんと八段! 2人の息子さんも柔道を習っている「柔道一家」です。

今は、智くんと弘くん2人の息子さんの成長と笑顔が、元気の源。「将来は、大好きな夫と2人で自転車をこいで日本全国を走り回りたい。」そんな夢を持っているクリスティーさんでした。